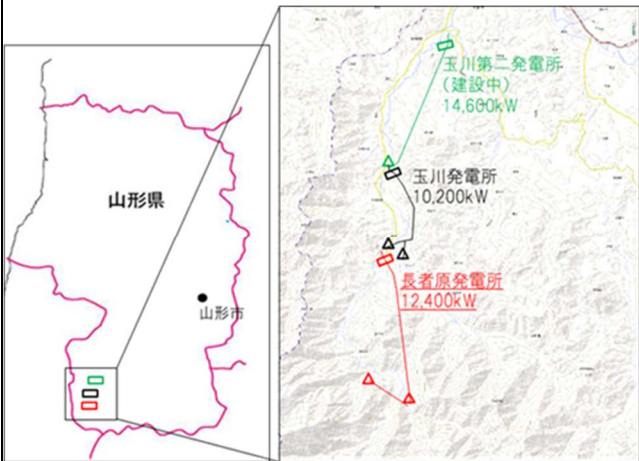



グリーンローンの概要

■資金調達概要

借入人	東北電力株式会社
貸付人	株式会社荘内銀行
資金使途	当社グループの東北自然エネルギー株式会社が運営する長者原発電所の改修費用
プロジェクト概要	<p>●所在地：山形県西置賜郡小国町</p> <p>●経緯：同水力発電所は1938年に運転を開始したが、経年劣化による老朽化が進んできたことから、設備保安、設備信頼度の向上を図ることとし、全面改修を行うもの。</p> <p>●最大出力：本改修工事によって、改修前の最大出力12,400kWから500kW向上し、12,900kWとなる。</p> <p>●工事期間：2020年2月着工、2023年12月運転開始予定</p>
	<p>図1：発電所の立地</p>  <p>図2：既設発電所と水圧鉄管</p> 
外部評価	<p>【評価および検証】</p> <p>DNVより、グリーンローンを含む、グリーンファイナンスによる資金調達計画について、下記基準への適合性について検証を受けております。グリーンローンに関しては、GLGLs、GLPへの適合性について検証を受けております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンボンドガイドライン2020年版（GBGLs 環境省）※1 ・グリーンローンガイドライン（GLGLs 環境省 2020）※1 ・グリーンボンド原則2021（GBP ICMA）※2 ・グリーンローン原則（GLP LMA、APLMA、LTSA 2021）※3 ・Climate Bond Standards (v. 3.0) 及び参照可能な技術基準

※1 グリーンボンド原則やグリーンローン原則との整合性に配慮しつつ、市場関係者の実務担当者がグリーンボンドに関する具体的な対応を検討する際に参考とし得る、具体的な対応の例や日本の特性に即した解釈を示すことで、グリーンボンドやグリーンローン等を国内でさらに普及させることを目的に、環境省が2017年3月に策定・公表し、2020年3月に改訂したガイドライン。

※2 国際資本市場協会（ICMA）が事務局機能を担う民間団体である「グリーンボンド原則執行委員会」により策定されているグリーンボンドの発行に係る原則。ICMAが2014年に策定・公表し、複数回の改訂を経て、2021年5月に最新版として改訂された。

※3 グリーンローン商品の開発と整合性向上の促進を視野に入れ、シンジケートローン市場で積極的に活動している大手金融機関の代表から成る経験豊富な作業部会によって策定された原則。LMA、APLMA、LSTAが2018年に策定・公表し、2021年2月に改訂された。